

## 11月連絡委員幹事会 会議録

※会議議題関係部分のみ記録

日 時：令和4年11月1日(火) 午後3時～

場 所：市役所 2階 会議室1

出席者：連絡委員正副幹事12名

：事務局4名

：議題説明者1名

傍聴者：0名

### 会議内容

1 市民憲章唱和（副代表幹事）

2 代表幹事あいさつ

3 議題

(1) 令和5年度市民憲章実践者の表彰に伴う被表彰者の推薦について（依頼）

（地域協働課）

正副幹事：各地区からの推薦者数は毎年どのくらいか。

説 明 者：ばらつきがある。令和元年度は個人14、団体9、合計23。令和2年度は個人18、団体6、合計24。令和3年度は個人19、団体5、合計24。資料の実践者表彰一覧に過去の被表彰者、推薦地区、推薦者を記載している。

正副幹事：各地区の推薦者数の割当てがあるのか。

説 明 者：ない。

正副幹事：正副幹事が実践者を探すのか。

説 明 者：地区で推薦できる方があればお願いしたい。他の団体にも他の課を通して推薦をお願いする。過去の表彰歴などは事前に地域協働課へ問合せいただければ確認する。

正副幹事：推薦をする場合、事前に本人に確認したほうが良いか。

説 明 者：名前や住所などを推薦書に記載するので、確認していただいた方がよい。

正副幹事：心当たりがあり声をかけてみたが遠慮されるので、無理強いほしくない方がよいかと思うが。

説明者：名前を公表しない匿名の扱いも可能なので、その点も伝えて、推薦を受けていただけるとありがたい。

正副幹事：推薦の窓口はどこか。

説明者：地域協働課。

正副幹事：地域協働課に推薦があがるのは連絡委員からのみか。

説明者：他の団体からも地域協働課へ推薦があがってくる。

正副幹事：重複した場合は。

説明者：地域協働課でまとめる。

正副幹事：却下はあるのか。

説明者：碧南市民憲章実践者表彰要領に基づき、対象外となる場合も年に数件ある。対象となるか迷う場合は事前に地域協働課までご相談いただきたい。また、推薦していただいた方を市民憲章推進協議会で選考し、対象外となった場合には推薦者にご連絡する。

正副幹事：対象外となるのは実践期間が足りない、ということか。

説明者：そういうことが多い。その他には、他の団体から表彰を受けている場合は対象外となる。

正副幹事：過去に表彰を受けている団体に属する個人で、違う活動をしている場合はどうか。

説明者：違う活動であれば対象となる。同じ活動の場合には、団体での表彰後、要領に記載している実践期間を経過していれば対象となる。

### (3) 令和4年度市民協働講演会の開催について（ご案内）（地域協働課）

正副幹事：参加者名簿の事前提出は必要か。

説明者：当日の受付で名前を記入していただくことも可能だが、受付時に混雑するので、できれば事前に提出していただけるとありがたい。

正副幹事：去年の講師は。

説明者：毎年同じ講師。四日市大学の岩崎学長には、碧南市が「協働のまちづくりに関する基本条例」を設ける時から携わっていただき、毎年講演会を

お願いしている。

正副幹事：講演の内容も毎年同じか。

説明者：同じ内容ではあるが、毎年少しずつ状況が変わってきているので、全く同じというわけではない。毎年新しい発見があるので、ぜひご参加いただきたい。

正副幹事：質疑応答の時間はあるか。

説明者：はい。

#### 4 報告事項

正副幹事：12月17日第25回きらきらウォークに、新川地区区長会が参加する。

#### 5 その他

なし